

柏崎市消防団学生消防隊の年額報酬減額について

現在、学生消防隊の年額報酬は、一般団員（階級：団員）と同額の36,500円を支給しており、活動内容及び業務量等を鑑み、令和6（2024）年4月1日から減額したいもの

1 令和6（2024）年4月1日からの年額報酬

36,500円（現在の年額報酬） × 30%（学生消防隊業務量）

10,950円 ≒ 10,000円

※ 学生消防隊業務量30%の根拠は、別紙「一般団員と学生消防隊業務比較」のとおり

2 学生消防隊及び一般団員の比較

(1) 学生消防隊（柏崎市消防団学生消防隊の運営に関する規程抜粋）

ア 火災予防及び消防団の広報活動を行うこと。

イ 防災知識の普及及び啓発活動を行うこと。

ウ その他本部員としての業務を行うこと。

(2) 一般団員（柏崎市消防団の業務及び費用弁償に関する要綱抜粋）

ア 火災の鎮圧に関する業務

イ 火災の予防及び警戒に関する業務

ウ 救助に関する業務

エ 地震、風水害等の災害の予防、警戒、防除等に関する業務

オ 武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する業務

カ 地域住民等に対する協力、支援及び啓発に関する業務

キ 消防団の庶務の処理等の業務

3 学生消防隊の活動状況

(1) 学生消防隊員数の推移

	消防団員数	うち 学生消防隊	うち 男性	うち 女性	備考
R2.4.1	1,398人	48人	14人	34人	R2.4.1 学生消防隊発足
R3.4.1	1,312人	48人	12人	36人	
R4.4.1	1,287人	47人	17人	33人	
R5.4.1	1,282人	64人	18人	46人	
R5.12.1	1,327人	119人	40人	79人	

(2) 消防団活動参加状況

年度	月日	活動内容	延べ人数
R2 年度 (2020)	11/18	学生消防隊会議	3 人
			計 3 人
R3 年度 (2021)	8/10	応急手当普及員講習	111 人
	12/9	学生消防隊旗授与式	4 人
			計 115 人
R4 年度 (2022)	6/15	えんま市広報活動	21 人
	7/30	応急手当普及員講習	63 人
	9/11	新任消防団員研修①	26 人
	9/25	新任消防団員研修②	25 人
	10/23	秋の収穫祭	4 人
	11/27	新任消防団員研修 (普通救命講習)	15 人
	12/7	FM ピッカラ取材 広報活動	4 人
	1/8	消防団出初め式	10 人
			計 168 人
R5 年度 (2023)	4/3	辞令交付式	1 人
	6/15	えんま市広報活動	18 人
	6/21	消防研究大会事前訓練 (看護学校)	22 人
	6/22	消防研究大会事前訓練 (工科大・産大)	7 人
	6/25	消防研究大会	29 人
	8/29	応急手当普及員講習	108 人
	9/10	消防・救急フェア	3 人
			計 188 人

※ 1 回の活動で費用弁償 2,000 円を支給

4 県内における学生消防隊の報酬等 令和 5 (2023) 年 4 月 1 日現在

	人数	年額報酬	出動報酬
新潟市消防局	208 人	9,600 円	3,500 円
長岡市消防本部	24 人	36,500 円	2,800 円
三条市消防本部	38 人	36,500 円	2,200 円

5 その他

学生消防隊長・副隊長並びに学生消防隊を構成する新潟工科大学、新潟産業大学及び新潟病院附属看護学校の学生消防隊担当者とは協議済み。

一般団員と学生消防隊業務比較

一般団員(階級:団員)

区 分	内 容	業務割合
災害出動	火災の鎮圧に関する業務	40%
	① 消火活動	
	② 鎮火後警戒	
	救助に関する業務(行方不明者捜索含む)	
	① 救助活動	
	地震、風水害等の災害の予防、警戒、防除等に関する業務	
	① 住民への広報及び避難活動	
	② 水防活動、水利除雪	
災害対応訓練、地域住民支援等	武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する業務	30%
	① 住民への広報及び避難活動	
	災害対応訓練	
	①方面隊演習	
広報・啓発活動、基礎訓練	②水防訓練、実技研修等	30%
	地域住民等に対する協力、支援及び啓発に関する業務	
	① 地域で実施されるイベント等での活動協力	
	広報活動	
	① 各種イベントでの広報活動	
	防災知識の普及及び啓発活動を行うこと	
学生消防隊	① 応急手当普及員講習、普通救命講習	30%
	基礎研修	
	① 消防団出初め式、消防研究大会	
	② 新任団員研修	
	その他本部員としての業務を行うこと	

学生消防隊

区 分	内 容	業務割合
広報・啓発活動、基礎訓練	火災予防及び消防団の広報活動を行うこと	30%
	① 各種イベントでの広報活動	
	防災知識の普及及び啓発活動を行うこと	
	① 応急手当普及員講習、普通救命講習	
	その他本部員としての業務を行うこと	
	① 消防団出初め式、消防研究大会	
学生消防隊	② 新任団員研修	30%
	基礎研修	